

阿知須町民憲章

一、勤労を尊び、
奉仕の精神で励みます。

二、スポーツに親しみ、
健康で明るくらしを
築きます。

三、生涯を通して学び、
うのおいのある生活を
求めます。

四、きまりを守り、
温かい心のふれあいを
広げます。

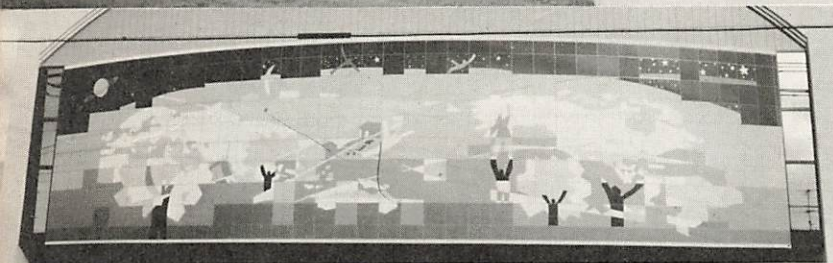
五、伝統と自然を大切にし、
住みよいまちを
つくります。

平成 6 年
No.507

3/5

山口県吉敷郡阿知須町 役 場
発行 阿知須町
電話 4111番(代) 754-12

広報あじす 毎月 5 日 発行
お知らせ版 毎月 20 日 発行



阿小体育館完成

アリーナは

バレーコート(6人制)2面

老朽化が進んでいた木造講堂に代って昨年六月から建設中だった阿知須小学校体育館(屋内運動場)がこのほど完成しました。

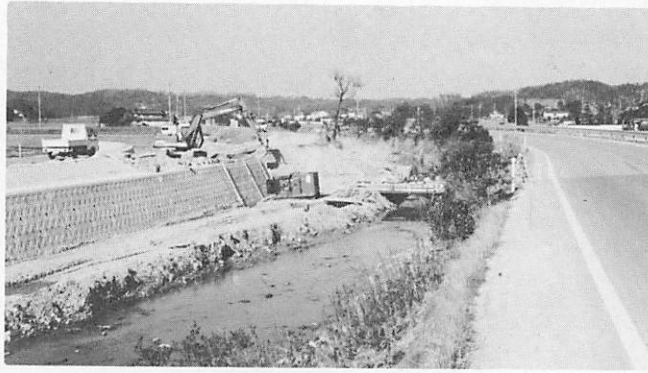
建物は、一階が駐車場(三十二台収容)、二階がアリーナで、器具庫を含め約千二十平方メートル。バレーボールの九人制で一面、六人制で二面とれる広さがあり、三階はミーティング室や更衣室、シャワー室が完備されています。

また、県道沿いには「果てしなくひろがる大宇宙から地球をとらえる視点」をコンセプトに造られた壁画があります。

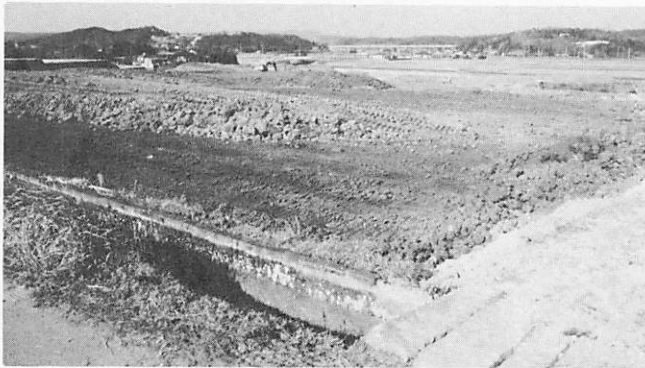
町では、完成を記念し、あじす町民音頭の発表会を三月十日(木)午後二時半から開催(関連記事は八ページに掲載)します。

あじす

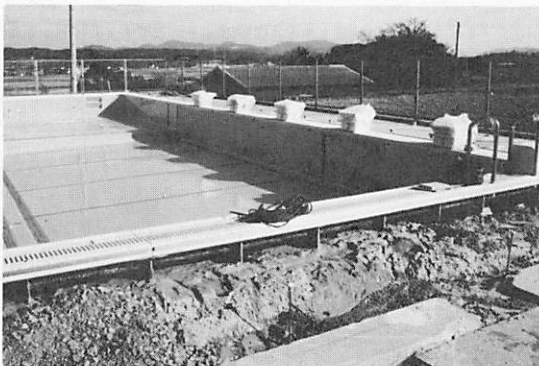
平成5年度 主な建設土木事業



▶井関川小規模
河川改修



◀県営ほ場整備



▶井関小学校
プール改修



▶西岐波野口線
道路改良



◀県道山口阿知須
宇部線



◀縦貫線
(河内公民館前)

国保保険証

交換のお願い

このたび電算処理の関係上すべての国民健康保険被保険者証の番号が、平成六年四月一日から変更になります。保険証は三月下旬に区長さんがまとめて交換されますので、学生用の保険証など、手元に取り寄せておいてください。区長さんを通じて交換できなかった場合は四月一日以降町保健衛生課国保係(☎⑤四一三(三)二二二二)で交換の手続きをしてください。

県営住宅の入居者募集

県では小野田市大字高泊に建設中の県営住宅の入居者を募集します。
▽建物 三階建3DK・十二戸・家賃四万一千六百円・駐車場一戸に一台有り、五月中旬入居予定
▽申し込み 三月十四日から三月二十五日までに県住宅課(☎〇八三九③三八八〇)か宇部土木建築事務所(☎②七一二二五)に申し込んでください。

庁務員を募集

申し込みは3月25日(金)まで

町では庁務員を次のとおり募集します。

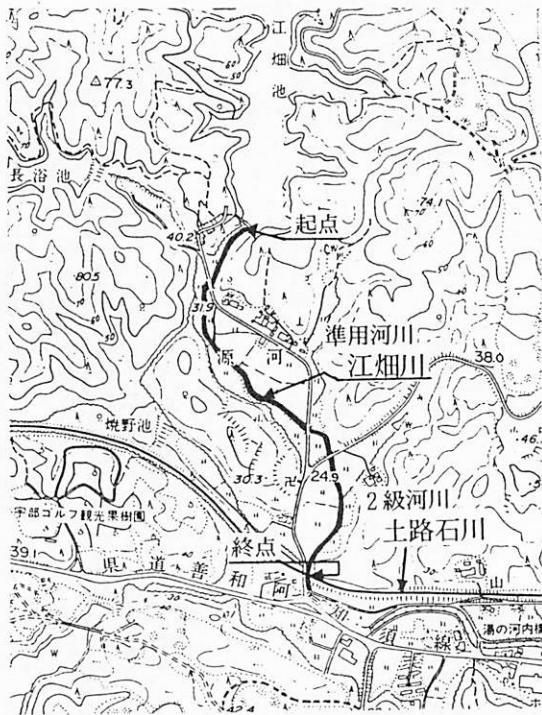
- ▽資格 六十三歳以下の男性で原付二輪車以上の運転免許所持者
- ▽業務内容 主に町発行文書の町内配布など

江畑川が準用指定河川に

関係書類縦覧しています

河川の適正な管理を進めていくため、江畑川を町で初めて準用河川として指定することになりました。

区間は、上流端左岸側一三八九番七〇地先、右岸側一



問い合わせ 町建設課管理係 (☎ 05) 411-5(有) 2122

二七六番地先地点より、下流端二級河川土路石川への合流点まで全長八百六十メートルの区間です。
なお、関係書類は町建設で縦覧ができます。

すこやか

国保

こんなときは

14日以内に届け出を

三月、四月は入学、就職、転勤が多い季節。世帯全員または一部に異動(左表参照)があった場合、世帯主は必ず十日以内に町保健衛生課国民健康保険係まで届け出なくてはなりません。

加入・脱退などの

手続きは14日以内に

国保に加入する日を「資格取得日」、脱退する日を「資格喪失日」といい、その日は窓口で「加入」「喪失」の手続きをした日ではなく、例えば会社の健康保険にはいった時ややめた時をいいます。これらの届け出は異動のあった日から十四日以内に行うことが義務づけられています。

加入の届け出が

遅れると?

国保に加入しなければなら

やめる届け出が

遅れると?

ないのに、届け出が遅れると保険税をさかのぼって納めなければならなくなったり、その間の医療費を全額自分で負担することになります。

すでに資格のない保険証をうっかり使用すると、町(保険者)から医療機関に支払われた医療費をあとから返還しなければなりません。

こんなとき

届出が必要です

届出が必要な場合	必要なもの
国保にはいるとき	
他の健保に加入していない人が転入してきたとき	印かん、転出証明書
他の健保をやめたとき	印かん、脱退証明書
生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
子どもが生まれたとき	印かん、国保の保険証、母子健康手帳
国保をやめるとき	
転出したとき	印かん、国保の保険証
他の健保に加入したとき	印かん、国保の保険証・健保の保険証
生活保護を受けることになったとき	印かん、国保の保険証、保護開始決定通知書
死亡したとき	印かん、国保の保険証、死亡を証明するもの
そのほかのとき	
町内で住所が変わったとき	印かん、国保の保険証
世帯が分かれたり、一緒になったとき	
世帯主や氏名が変わったとき	
保険証の内容訂正および汚したとき	
修学のため町外に住み別の保険証が必要なとき	印かん、国保の保険証、在学証明書
出稼ぎなどで別の保険証が必要なとき	印かん、国保の保険証、その他詳細は国保の窓口まで
保険証を紛失したとき	印かん、身分を証明するもの

問い合わせ

町保健衛生課国民健康保険係

☎ 05 4113 (有) 2122

春は引っ越しシーズン 引越しの前に 必ず届け出を

春は転勤や就職、入学などで引っ越しする人が多い時期です。
引っ越し準備や整理のために忙しくてつい「転出」や「転入」の届け出や手続きを忘れてたり、面倒くさいからといってそのままにされる人が多いようです。
新しい生活が始まって不都合が生じないように届け出は必ず済ませましょう。

住民登録 印鑑登録

住民登録

転出届けを提出した後「転出証明書」を受け、十四日以内に新住所地で転入届けの提出と手続をしてください。
印鑑が必要です。

印鑑登録

印鑑登録をされている人は転出届けの際、登録カードを返却してください。

手続きの窓口

町住民課住民係
☎ 4112
有線 2135

国民年金

転出先で住所変更の手続きの際、年金手帳と印鑑が必要です。

手続きの窓口

町住民課福祉係
☎ 4112
有線 2132

国民健康保険証

「国民健康保険証」を返却し、新住所地で新たに申請をしてください。印鑑が必要です。

手続きの窓口

町保健衛生課
国民健康保険係
☎ 4113
有線 2122

(軽)自動車、バイク

普通自動車、小型二輪(二五〇cc超)は陸運事務所、軽四、軽二輪(一二五cc超)二五〇cc以下)は県軽自動車協会、原付(一二五cc以下)農耕用・小型特殊は町税務課で手続きが必要です。

手続きの窓口

町税務課賦課徴収係

☎ 4114
有線 2153

水道

三月に転出する人の水道料金は三月分(二月使用分)と四月分(三月使用分)を納入していただきます。変更や廃止の場合は早目にご連絡ください。

手続きの窓口

町水道課
☎ 4111
有線 2141

小・中学校

現在通学している学校で、「在学証明書」「教科書証明書」を受けて転校先の学校に提出。

手続きの窓口

町教育委員会総務課
☎ 4731
有線 4898

町への申請書類の一部押印廃止に 4月1日から

町では、四月一日から町に対して提出される申請書などの一部を町民のみなさんの負担や手数を軽減するとともに、事務処理の迅速にするため、次の書類の押印の廃止をします。

押印が廃止される申請書等

住民課

- ①児童公園使用願

税務課

- ①身体障害者等軽自動車税減免申請
- ②社会福祉法人等軽自動車税減免申請
ただし、いずれも確認できる書面が必要

企画課

- ①開発事業計画構想協議申請書

産業課

- ①阿知須漁港利用届
- ②農業用施設溜池等利用届
- ③耕作面積証明願
- ④鳥獣飼育許可申請書

建設課

- ①道路占用(更新)申請書
- ②道路占用(廃止)届
- ③行政財産使用許可申請書
- ④境界確認申請書

保健衛生課

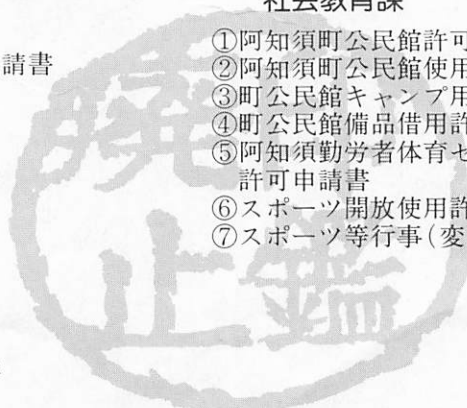
- ①飼育犬不用届
- ②岡山霊園使用許可申請書

総務課

- ①公用車使用申込書(地区などの使用)

社会教育課

- ①阿知須町公民館許可申請書
- ②阿知須町公民館使用団体登録申請書
- ③町公民館キャンプ用品借用許可申請書
- ④町公民館備品借用許可申請書
- ⑤阿知須勤労者体育センター利用(変更)許可申請書
- ⑥スポーツ開放使用許可申請書
- ⑦スポーツ等行事(変更)届



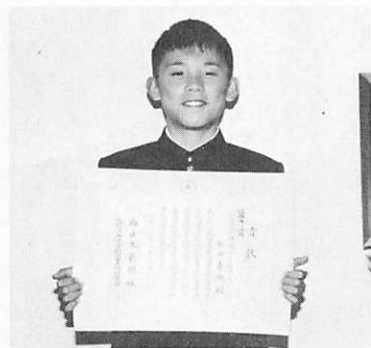
西日本読書感想画

コンクール優秀賞受賞

井関小6年 弘 中 幸 雄くん

個性いろいろ・個性のびのびをキャッチフレーズに毎年開かれて、今年度で第三十七回を数える「西日本読書感想画コンクール」で、本町の井関小学校の弘中幸雄君（六年・河内区）の作品が小学校自由課題で優秀賞に輝きました。

コンクールには、山口県をはじめ、九州全県と沖縄県内の小、中、高校生が多数応募。弘中君は、自由課題の部に「魔女と悪魔の本」という本を選び、その中で人間を食べようとしている魔女を天使が



子供の主張コンクール

県大会優秀賞

井関小5年 山 田 陽 一くん

小学生に学校や日常生活を通じて考え思ったことを発表し、子どもの健全育成に役立てるため行われている「子供の主張コンクール県大会（県母親クラブ連絡協議会主催）」が二月十二日、山口市吉敷の県児童センターで開かれ、本町から井関小学校五年生の山

田陽一くんが「住みよい地球環境を守る」というテーマで発表。審査の結果、優秀賞を受賞しました。



住みよい地球環境を守る

阿知須町立井関小学校

5年 山 田 陽 一

「クリーンな地球を。」「エコロジーな生活を。」という言葉をよく耳にします。でも、実際にぼくたちは今、生きていく中で何を考えていく事が大切なのでしょうか。

ぼくの学校では、二年前から牛乳パックを集めようという運動が始まりました。「一人の手からみんなの手へ」という事を少しずつ進めている所です。世界では今、森の木が切られて行く一方で、その数も年々少なくなっています。木を植えても、五十年以上も元にもどらない森があるというような話も聞きました。牛乳パックを大切に利用するという事は、もうこれ以上、森の木をむだにしないということ、そして、おいしい水や空気などの自然の恵みを守るということにつながると思っています。

す。環境問題に対する小さな取り組みが多くの学校で行われている事をほこりに感じます。

環境問題といえは、太陽と共にぼくたちに恵みを与えてくれている雨水が、昔に比べて変化しているという事をあ本で知りました。

森の木々を太らせ、川に水を恵んでくれているはずの雨が、木を枯らせ、川の魚に悪影響を与えているという事を知って、このままではいけないと思うようになりました。そこでぼくは、自分なりにこのような実験をしてみました。

レモンジュース、水、花を用意し、レモンジュースと水を、毎日別々の鉢に加えていって、どちらが早く枯れるかという実験です。なぜレモンジュースを用いたかというと、酸性が強いと思ったからです。そして、結果は予想通りレモンジュースを毎日加えていった方が早く枯れました。

「地球があぶない。」という事は本当なのかもしれない。将来、「ああ地球が全部青色でなく、茶色だ。」とか、「もう地球に住めなくなる。」という事が現実になるのかもしれない。

初めに、ぼくたちは何をすべきかという事を言いましたが、こんな小さな事から始めてみたいと思います。

例えば、「牛乳パックやトレーの回収に参加する事。新聞紙を集める事。」また、「ノートは最後まで使う事や鉛筆は小さくなるまで使う事。」などがありません。そして、「水道のじゃ口をしつかりと洗める事。」も家族も協力しながら行っていきたいと思えます。

そのような、誰にでも出来る事は進んで行わなければならないと、ぼくは思います。

しかし、本当にそれだけでよいのでしょうか。ぼくの住んでいる阿知須町では、開発が進み、ゴルフ場計画や干拓利用計画がみんなの話題となつていきます。発展はよいと思いますが、そのかげで失われていくものがあるはずで、「自然を守る。」と口で唱えるよりも、その失われていくものについてじっくり考える事を忘れてはいけないと思えます。

木を植える事や、リサイクルする事の他に、考える人間ももっと深く考える人間でありたいとぼくは思います。なぜなら二十年后は、ぼくたちの世代が世界のリーダーになっていると思うからです。

公民館だより



男子厨房に入ろう
(高齢者教室より)

(楽しく
走ろう会より)



ゴールは
近いゾ!

生涯学習まちづくり

“まなびの裕・遊トピアの集い”

3月13日 町公民館で

町生涯学習推進本部では生涯学習まちづくり「まなびの裕・遊トピアの集い」を三月十三日(日)午後一時十五分から町公民館三階大講堂で開きます。

由に自己に適した手段や方法で、学ぶことができ、その成果が社会において適切に評価される「生涯学習社会」の実現が強く求められております。

人生80年、町民一人ひとりが自分の人生をいかに有意義に過ごすかが問われる時代となりました。21世紀を直前にし、世の中は、情報化、科学技術の高度化、国際化、高齢化などに一層拍車がかかっています。このような社会の急激な変化に自から対応し、人間性豊かな生活を主体的に営んでいくとともに豊かな社会を実現していくためには、生涯を通していつでも自

己のようない時代の要請の中で、本町では地域における生涯学習と自然を守り生かした新しいまちづくりを目指し「まなびの裕・遊トピア」を大会テーマに「生涯学習との出会い」の場を提供します。日程などは次のとおり

「あじすの古代史を学ぶ」

3月25日遺跡発掘講演会

町教育委員会は去年七月十九日から十一月十日までの五か月間、ほ場整備事業のため現状維持が困難になった五反田遺跡と中の坪遺跡の発掘調査を豊洋中学校(豊浦町)校長富士埜勇氏の指導をうけて行いました。

阿知須町の古代史に興味のある方は、ぜひご聴講ください。日程などは次のとおり。

この調査結果をもとに、十数年にわたる阿知須町域の考古学調査と他の地域を比べながら特徴ある阿知須町の古代史について講演会を開きます。

▽講師 町文化財審議会委員(豊洋中学校々長) 富士埜勇氏

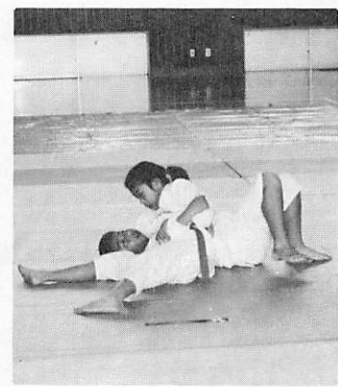
▽日程

時間	日 程	内 容
13時00分	オープニング	阿知須町公民館
13時30分	開会のことば	生涯学習推進部前部長 原田清
13時45分	主催者あいさつ	生涯学習推進部前部長 飯田室
14時00分	講演	本郷教室 松浦正勝(砂三) 榎田 望子(西村)
15時00分	お礼のことば	生涯学習推進部前部長 原田清

各種大会の成績

▽第21回町内柔・剣道大会(2/20、町体協)

- ◎一・二年の部 ①福重豊(砂三)
- ◎中野拓也(砂四) ◎三・四年の部 ①下野垂矢沖の原 ②重永修一(浜) ◎五・六年の部 ①田辺拓也(砂三) ②藤井光太(寺河内) ◎一般の部 ①潮崎恒仁(恵比須) ②大山佳則(南祝)
- ◎一・二年の部 ①浜西潤一(西祝) ②大谷健太(沖の原) ◎三・四年の部 ①西村加奈子(西条) ②西村美穂(二保瀬) ◎五・六年



の部 白松光象(東岐波) ②浜西敬太(西祝)

▽体力づくり楽しく走ろう会(2/6、町教委)

- ①縄田崇(東) ②吉野喜代博(砂四) ③藤嶋賢太(東岐波) (2 km 女子の部)
- ①三吉由華(東梶返) ②藤富絢子(楠町) ③石井亜衣子(東岐波) (5 km 男子の部)
- ①美澄隆行(上宇部) ②石川貴之(上宇部) ③篠原泰宏(宇部高専) (5 km 女子の部)
- ①藤嶋彩(東岐波) (10 km 男子の部)
- ①山本克則(楠町) ②岡弘志(宇部高専) ③松永富雄(野口)



4月17日に第37回町民運動会を開きます。みんなで参加しましょう。

ふれあい広場

「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近な話題、絵画、写真など町企画課(有線二二四四)へお寄せください。



「まちづくりはまず物づくりより人づくり」

萩原茂裕さん ふるさとづくりの集いで講演

宇部小野田広域市町村圏ふるさとづくり実行委員会主催の講演が二月六日、町公民館で開かれました。講師には、「まちづくりは物づくりより、人づくり」を提唱、全国五百以上の自治体の地域おこしを手掛けられてきた、日本ふるさと塾主宰 萩原茂裕さんを招き、約三時間、実際にまちづくりに成功した事例を交え熱弁されました。

わたしは仕事の都合で旅することが多く、そんな時となりの人に話しかけるように心がけています。ある時、となりの若い女性に、「あなたはどちらの方ですか?」とたずねましたが、返事が返って来ないので、それは、自分が四国の小さな田舎町の出身のため恥かしがって言えないのです。これでは人づくりもまちづくりもできません。物や心を見るとき、自分の心の角度を変えることによって新しいものを発見することがあるのです。

野沢温泉村は

「スキー」と「野沢菜」

つぎにまちづくりを成功させた例ですが、長野県に野沢温泉村という人口四千八百人の小さな村があります。豪雪地帯です。

あるとき、山の持ち主たちが、あり余る雪を利用する事を考え、スキー場作りに取り組み、山を売りリフトを作りました。それを村に寄付しました。

村では、これをきっかけに子どもたちにスキーを普及、指導、そしてスキー場には段々客が来るようになり、スキー選手が生まれ(リレハンメルオリンピック複合競技の金メダリスト河野選手など)急速に発展しました。また、村の人

たちは客に野沢菜を食べさせました。

全国からファンが集まるスキー場に野沢菜をかけ合せ、村の人たちのまごころを込めた接待がこのような村を作ったのです。

野沢の人たちは、みんなで作ったから、みんなが関心があり、来客には「自分のお客さんだ」という意識があります。だから親切です。

こんな接待を受けたお客さんは自分のふるさとに帰ると、たのまれなくても宣伝したくなるものです。それが野沢の人の心です。



〈町へ〉

◇広報送料▽縄田健一さん(宇部市小串八一三三四)▽長久重人さん(宇部市西岐波区岡の辻一一八六一三三)

〈町社会福祉協議会へ〉

◇香典返し▽藤井克己さん(且門松)は母ハル子さんの▽八木澤圭以さん(且門松)は母ハナさんの▽石川和雄さん(北祝)は母ヤエ子さんの▽中西武男さん(中村)は父芳雄さんの▽吉村勲さん(飛石)は父正雄さんの▽塚本和士さん(野口)は母寿子さんの
◇篤志▽浜野卓也さん(砂三)は拾得金を▽岡村明日香さん、大野裕加さんは拾得金を▽匿名手芸品の売上代

金を

ふるさと
かなしみ
(届出順)

(二月二十四日受付分まで)
出生(おすこやかに)

子の名 続柄 親の籍 月 日 住 所
宮地佑菜 長女 功二 2・9 砂一
岡田愛美 二女 達也 2・16 砂三
山本靖子 長女 芳則 2・10 向井関

死亡(ご冥福を祈ります)

氏名	死亡月日	年齢	住所
塚本 壽子	1・26	78	野口
藏富士 大作	1・28	75	井関
岡本 シケ	2・8	90	岡
辻田 サト	2・8	91	岩辻
中西 芳雄	2・9	85	中村

〈訂正〉

前月号広報七ページの「よろこび かなしみ」の出生の中で、「中本明晴」ちゃんとあったのは、「中本明晴」ちゃんとの誤りでした。



「いい旅しよう'94」
キャンペーン

あじす町民音頭発表会

- 三鷹 淳 (作曲者・歌手) } 来町
- わかばちどり (歌手)

町では、阿知須小学校体育館完成を記念し、かねてから制作中でしたあじす町民音頭の発表会を三鷹淳さんとわかばちどりさんを迎え3月10日午後2時30分から開催します。

町民のみなさんお誘いあわせのうえご来場ください (入場無料)。

- と き ● 3月10日 困 午後2時30分
- と ころ ● 阿知須小学校体育館

当日は歌唱指導、振り付け指導、周防千鳥太鼓共演 総おどりなどを予定しています。

おしらせ

奨学金貸します

町が高校生以上を対象に

町では向学心がありながら経済的理由で高校以上の進学が困難な人に奨学金を貸与します。

①保護者または親権者が本町に引き続き二年以上住み、高等

学校(高等専門学校を含む)または大学(短期大学、専修学校を含む)に在学している人
 ②向学心に富み素行善良で、経済的理由で修学が困難で、他の奨学会(日本育英会、県奨学金)の学資を受けていない人
 ③町長が適当と認める連帯保証人がある人

▽奨学金の額
 専修学校—月額一万円
 △大学またはこれと同程度の専修学校—月額三万円
 △貸与期間 正規の修学期間(四月分から貸与)
 △募集人員 若干名
 △申し込み期間 三月十日から五月一日まで
 △償還 卒業後一年間据え置き。以後貸与を受けた期間の二倍の期間以内に月賦で均等償還。無利子。
 △申し込み先・問い合わせ 町教育委員会総務課(☎6547311 旬四八九八)

人の動き	メ	モ	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	町民カレンダー 3月
			木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	
住民登録 (平成6年1月31日現在) 人口...8,251人 (男...3,824人) (女...4,427人) 世帯...2,547 平成2年 国勢調査 (人口...8,385人) (世帯...2,419)	21日 春分の日							三校終了式	埋蔵文化財講習会(公、後7時半)	機能訓練(白松苑、前10時)ボランティア活動の日(社会福祉センター、午後10時)			春分の日			阿小、井小卒業式、町民運動会説明会・体育推進員(公、後7時半)	町民館利用団体調整会議(公、後7時半)心配ごと相談(社会福祉センター、午後10時)	体育センター等利用調整会議(公、後7時半)	婦人学級(公、前9時半)町民運動会説明会・体協(公、後7時半)		生涯学習まちづくり「まなびの裕・遊トピアの集い」(公、後1時15分)			阿中卒業式	
2月の動き	納税																								
出生...4人 死亡...4人 転入...33人 転出...25人	国民健康保険税																								(役...役場 公...公民館 体...体育センター)